



開催のお知らせ

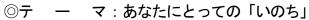
「いのち」をテーマにした作文を募集します!!

「公益財団法人JR西日本あんしん社会財団」は、2009年4月1日に設立して以降、「安全で安心できる社会づくり」の一端を担いたいという思いから「いのち」に関わる事業を展開してまいりました。

このたび、「いのち」を大切にする社会づくりに少しでもつながればとの思いを込め、「いのち」 をテーマにした「小・中学生『いのち』の作文コンクール」を開催します。

将来を担う子どもたちに、「いのち」についての作文をつくることを通じて、「いのち」の大切さ を考えていただく機会を提供できればと考えています。

多数の応募をお待ちしています。



「いのち」の誕生の喜びや失った悲しみ、「生きる」ことの楽しさや辛さなど、さまざまな観点からの作品を募集します。

◎テ ー マ 例:~身近な体験を通して感じた「いのち」~

- ・弟や妹が生まれた体験、自分や家族が病気になって入院した体験
- ・ペットを育てたり、草花を栽培した体験 など

~本やインターネット、テレビなどを通して感じた「いのち」~

- ・いのちを守るために懸命に働いている人の姿
- ・病気や大きな災害など困難と闘いながら頑張っている人の姿 など

~さまざまな形の「いのち」~

- ・海や山の景色、太陽や夜空の星など、自然の中で感じた「いのち」
- 人工知能やロボットなど、最新の科学技術の中で感じた「いのち」 など

◎募集対象:近畿2府4県(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)に在住・ 在学の小・中学生

◎募 集 期 間:2020年7月1日(水)~9月11日(金)当日消印有効

◎募集内容:原稿用紙(400字詰め)

・小学生 1~4 年生: 1~2 枚・小学生 5~6 年生: 1~3 枚・中学生 2~4 枚

◎表 彰:

(1) 個人賞:入賞者に表彰状および副賞(図書カード)を贈呈します。

	金賞 (5 万円分)	銀賞 (2 万円分)	銅賞 (1 万円分)	優良賞 (3 千円分)	計
小学生1~2年生	1人	10人	16人	70 人程度	100 人程度
小学生3~4年生	1人				
小学生5~6年生	1人				
中学生	1人				

(2) 参加賞: 応募者全員に贈呈します。

(3) 作品集:入賞者および学校単位で応募した学校に贈呈します。

◎選 考 委 員:委員長 重松清氏(作家)

副委員長 菊池省三氏(教育実践研究家)

委 員 柏木哲夫氏(大阪大学名誉教授、淀川キリスト教病院名誉ホスピス長)

坂下裕子氏(こども遺族の会「小さないのち」代表)

丸川征四郎氏(医誠会病院名誉病院長、近畿大学医学部客員教授)

※柏木氏、坂下氏、丸川氏の3名は当財団理事

◎広報物デザイン: 永田萠氏 (株式会社妖精村、京都市こどもみらい館 館長、姫路市立美術館 館長)

②主 催:公益財団法人 J R 西日本あんしん社会財団

◎協 力:西日本旅客鉄道株式会社

⑥後 援:滋賀県教育委員会、京都府教育委員会、京都市教育委員会、大阪府教育委員会 大阪市教育委員会、堺市教育委員会、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会

奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会、読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社

産経新聞社、神戸新聞社、京都新聞、大阪日日新聞

京都大学こころの未来研究センター、大阪大学社会ソリューションイニシアティブ

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会

②その他: 詳しくは I R 西日本あんしん社会財団のホームページをご覧ください。

https://www.jrw-relief-f.or.jp/seminar/sakubun2020/



【参考】

昨年度は「設立10年事業」として、「小・中学生『いのち』の作文・俳句コンクール」を実施しました。応募実績は以下のとおりです。

(作品数・句数)

	小学生	中学生	合計
作文	1, 447	3, 167	4,614
俳句	12, 322	10, 353	22, 675

